

平成 27 年土石流調査情報（桜島地域） 第 29 報

（通算第 141 号）

- 桜島の噴火による降灰量は、前年同期間（1 月～10 月）と比較して約 1.19 倍と多い結果となっています。ただし、直近の 10 月の約 1 ヶ月間については、降灰量は各地点で厚さ 0.01cm 未満と少ない状況です。
- 土石流発生回数は前年の 40 回（1 月～11 月）に対し、今年は 41 回で同程度の結果となっています。

平成 27 年 11 月 25 日に桜島の噴火警戒レベルは、レベル 3（入山規制）からレベル 2（火口周辺規制）に引き下げられました（気象庁 福岡管区気象台・鹿児島地方気象台発表）。当事務所の降灰量観測所においては、平成 27 年 7 月以降顕著な降灰は観測されていません。

1 桜島の噴火による降灰の状況

平成 27 年 10 月 1 日から平成 27 年 10 月 30 日までの約 1 ヶ月の桜島 18 カ所の降灰量観測所における最大の降灰量は深谷川観測所（No. 6）で 0.06kg/m²（ただし、厚さ 0.01cm 未満）でした。また、降灰量の 18 観測所の 1 月から 10 月の合計値は、前年比で約 1.19 倍となっています。

資料－1 桜島の降灰量図

資料－2 降灰状況

資料－3 平成 26 年（1 月～10 月）及び平成 27 年（1 月～10 月）の降灰量比較

2 土石流の発生状況

平成 27 年 11 月 1 日以降においては、土石流の発生はありませんでした。11 月末までの土石流発生回数は、昨年の 40 回に対し今年 41 回となっています。

図－1 桜島の直轄河川位置図（全 11 河川）

資料－4 平成 26 年及び平成 27 年（1 月～11 月）の土石流発生回数比較

資料－5 土石流発生状況

資料－6 年間（暦年）・河川別土石流発生回数

3 土石流災害の危険性

昭和火口周辺では、火山噴出物の堆積が進行しているため、今後も土石流が発生しやすい状況となっています。

今後、鹿児島地方気象台及び鹿児島県より土砂災害警戒情報が発表されるような大雨が降るような状況の場合には、土石流やがけ崩れによる被害が発生する恐れがありますので、土砂災害警戒区域に指定されている地域では十分警戒

が必要です。

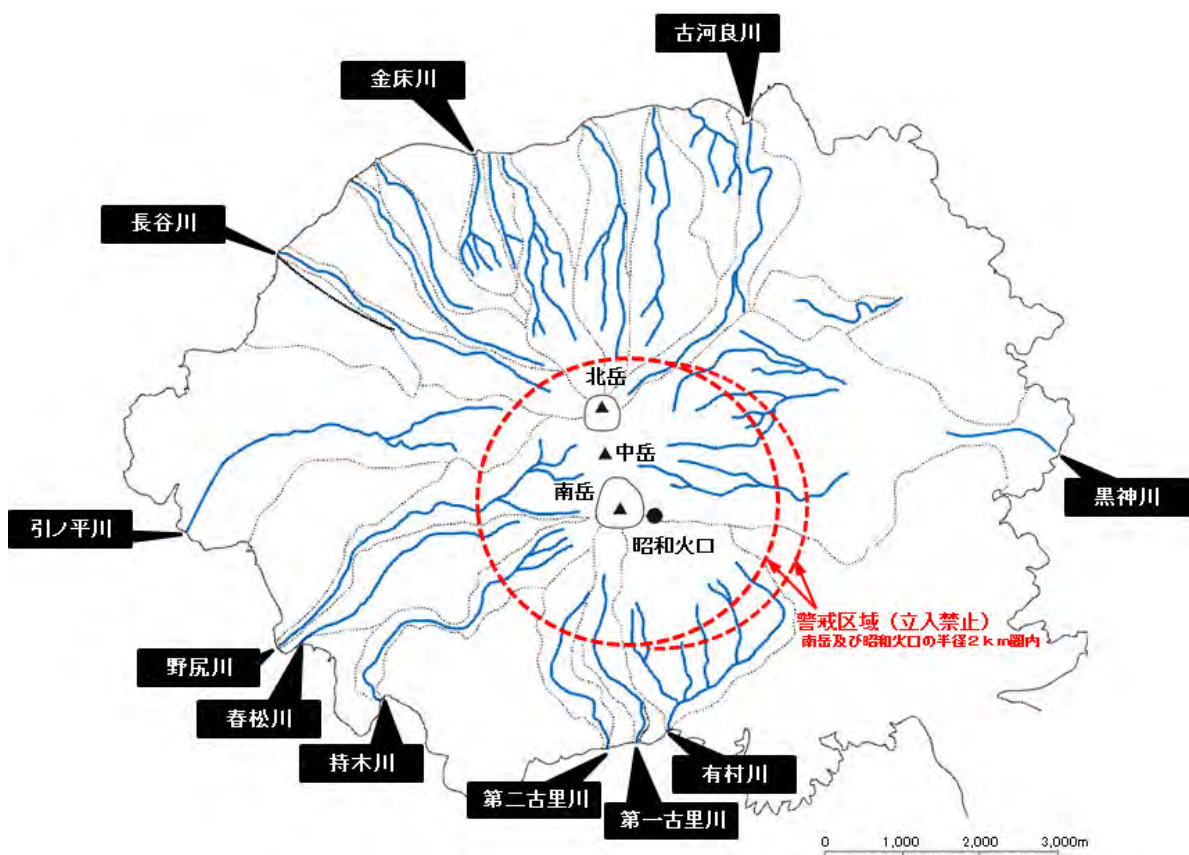
資料－7 年間（暦年）・土石流発生と噴火回数の関係

資料－8 土石流発生直前の降水量（平成21年3月1日～平成27年11月30日）

4 今後の対応

九州地方整備局大隅河川国道事務所では、今後も桜島の噴火に伴う土石流等の調査を継続的に行い、適宜、情報提供させていただきます。

※この情報は、土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律第31条第2項に基づく情報の随時提供です。

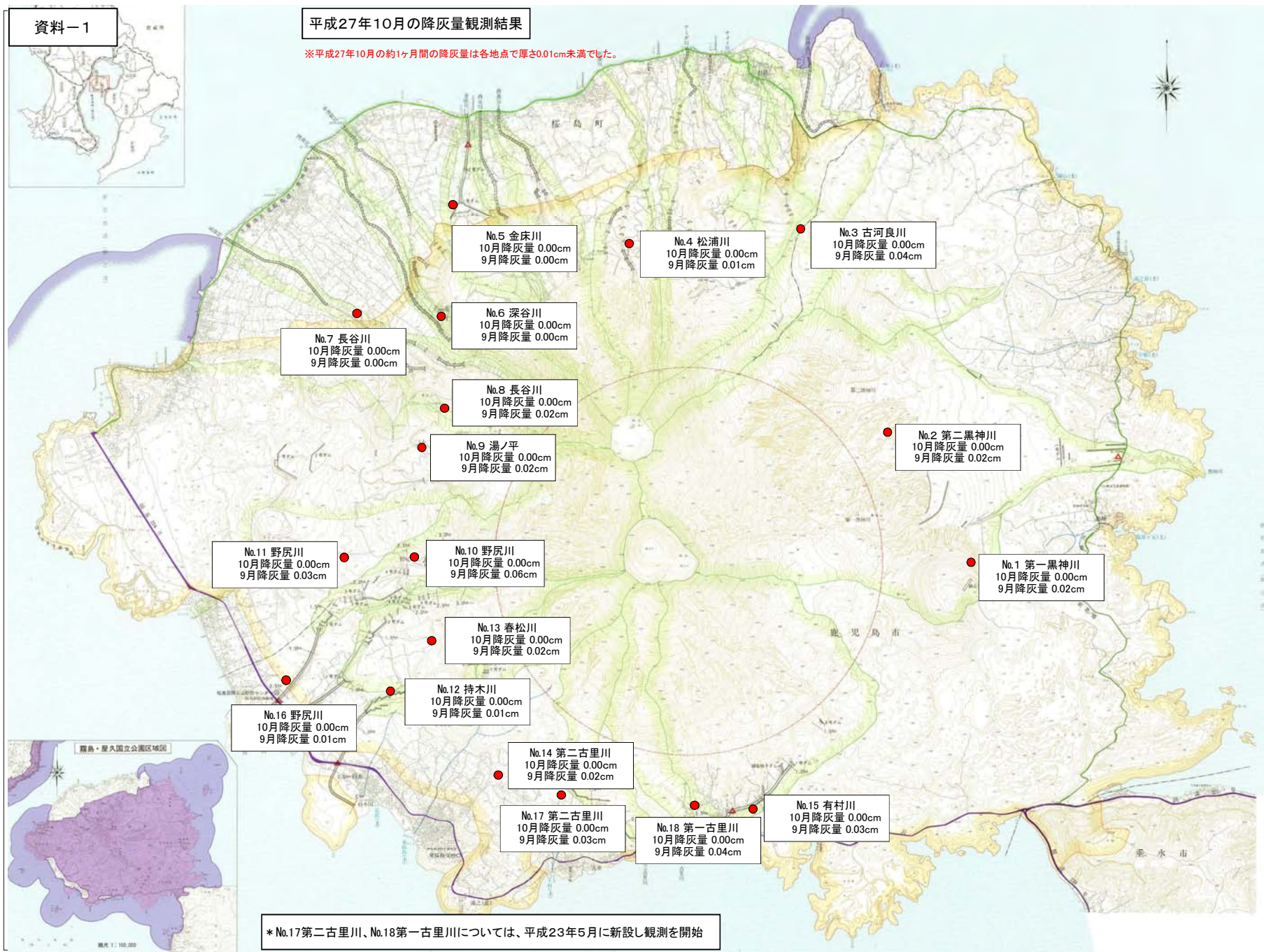


図－1 桜島の直轄河川位置図（全11河川）

資料-1

平成27年10月の降灰量観測結果

※平成27年10月の約1ヶ月間の降灰量は各地点で厚さ0.01cm未満でした。

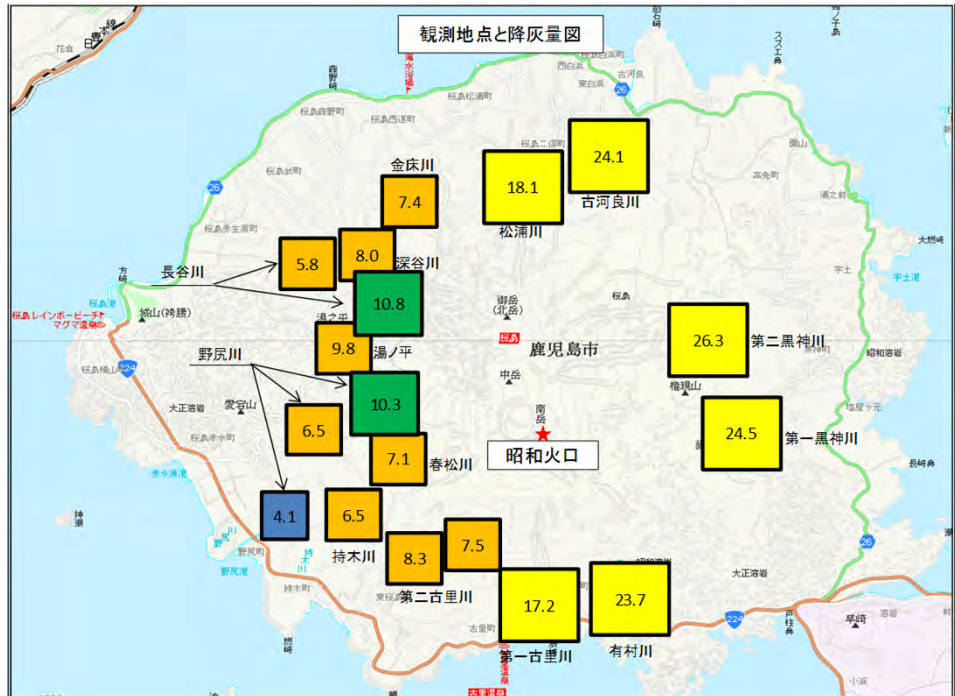
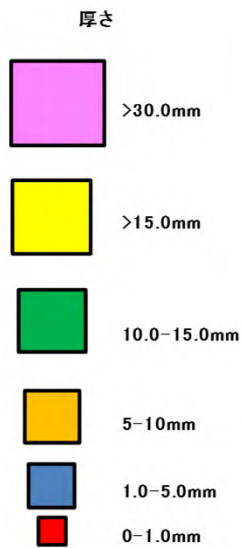


*No.17第二古里川、No.18第一古里川については、平成23年5月に新設し観測を開始

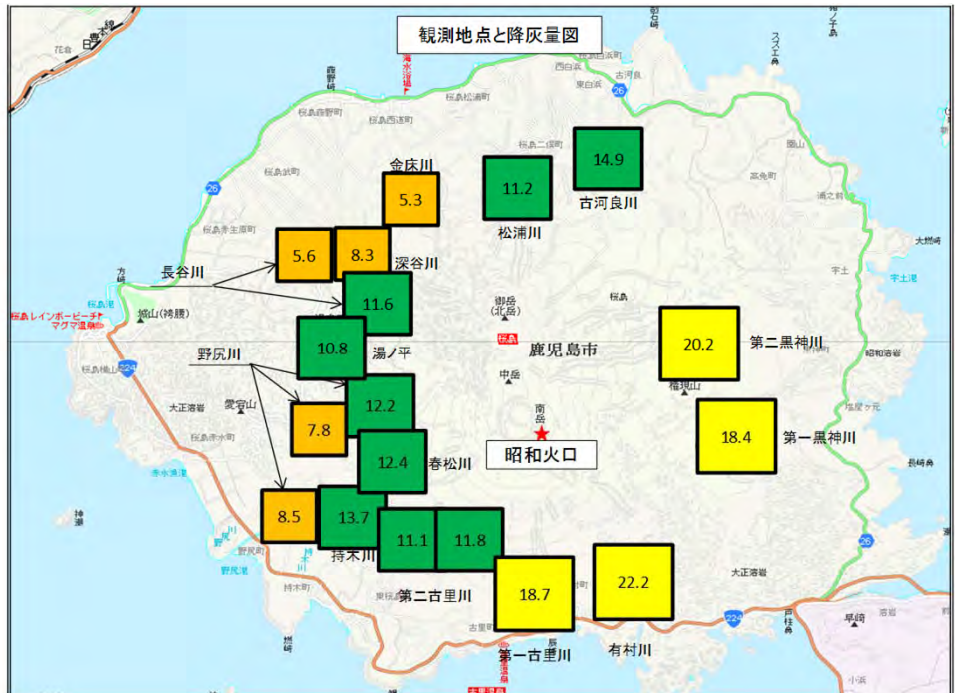
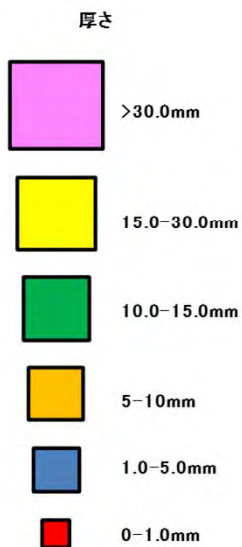
桜島の土石流と火山活動について

降灰状況

桜島の降灰観測結果(平成27年1月～10月)累計

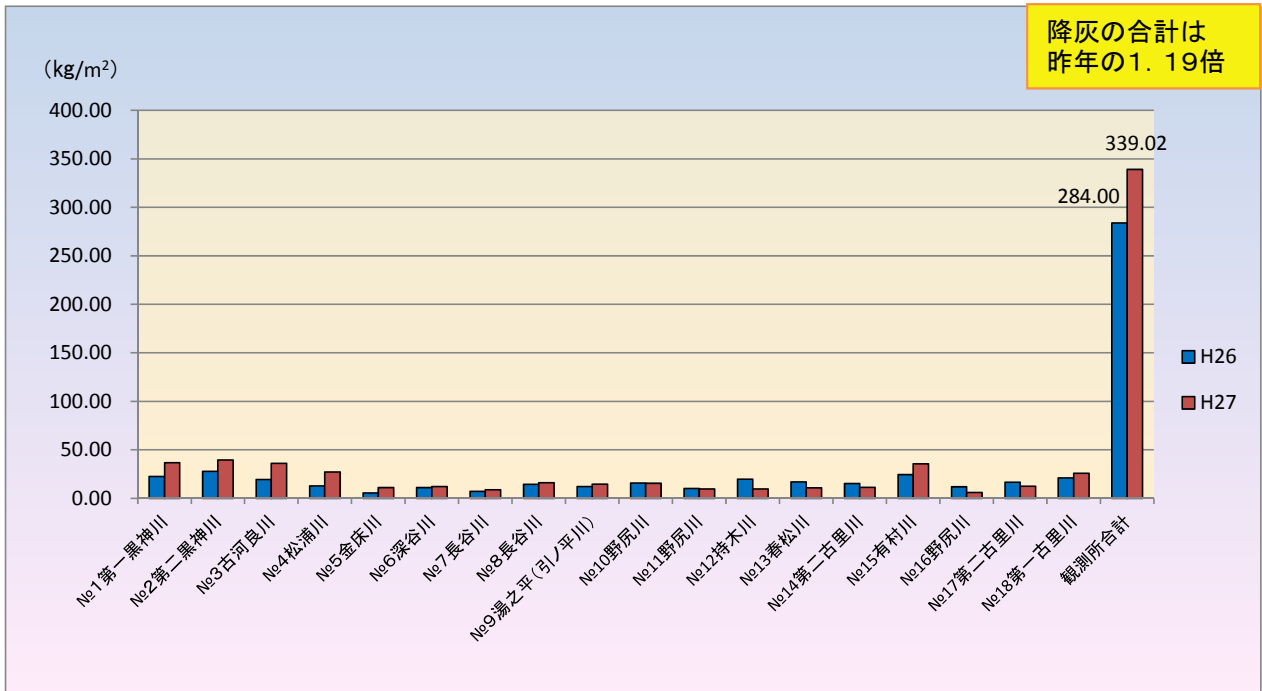


桜島の降灰観測結果(平成26年1月～12月)累計



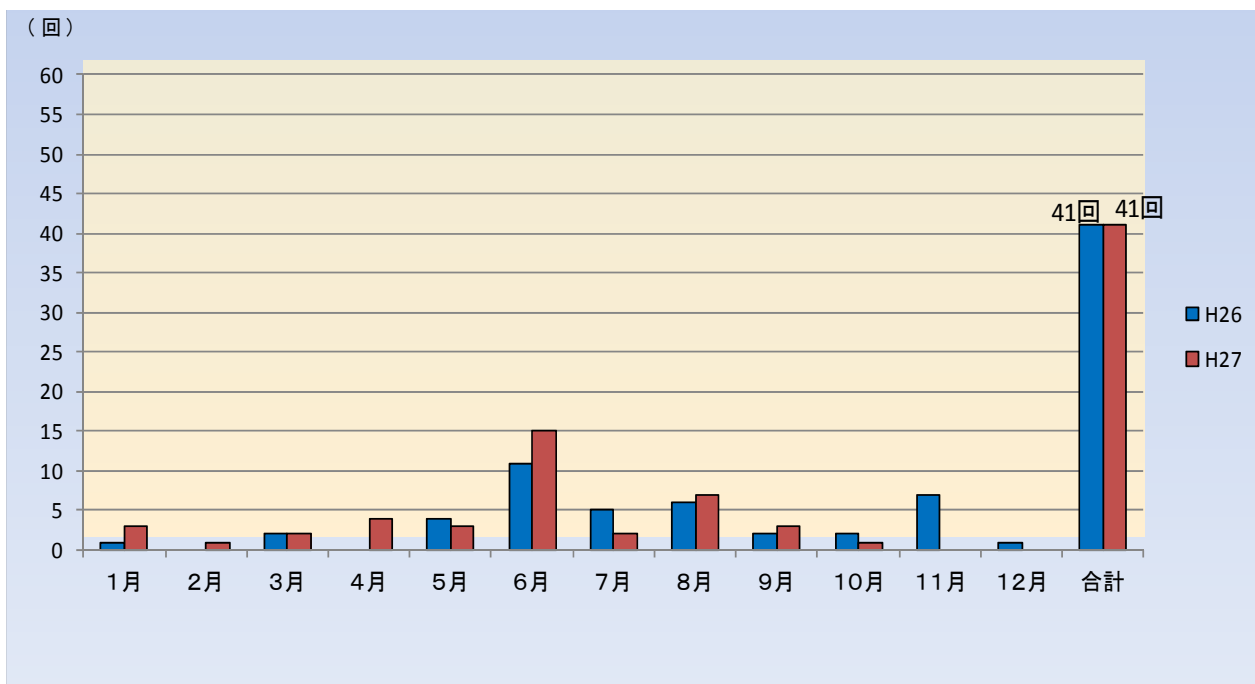
桜島の土石流と火山活動について

平成26年(1月～10月)及び平成27年(1月～10月)の降灰量比較



桜島の土石流と火山活動について

平成26年及び平成27年(1~11月)の土石流発生回数比較



		野尻川	春松川	持木川	第二古里川	第一古里川	有村川	黒神川	引ノ平川	金床川	古河良川	長谷川	合計
		1月	H26年	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	H27年	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3
2月	H26年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	H27年	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
3月	H26年	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	H27年	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
4月	H26年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	H27年	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4
5月	H26年	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4
	H27年	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
6月	H26年	5	0	1	0	0	4	1	0	0	0	0	11
	H27年	3	0	2	0	1	6	3	0	0	0	0	15
7月	H26年	2	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	5
	H27年	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
8月	H26年	2	0	1	0	0	3	0	0	0	0	0	6
	H27年	1	0	1	1	0	2	2	0	0	0	0	7
9月	H26年	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	H27年	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	3
10月	H26年	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	H27年	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
11月	H26年	3	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	7
	H27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	H26年	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	H27年												0
合計	H26年	17	0	4	2	1	16	1	0	0	0	0	41
	H27年	12	0	6	1	1	14	7	0	0	0	0	41

桜島の土石流と火山活動について

年間(暦年)・河川別土石流発生回数

	野尻川	春松川	持木川	第二古里川	第一古里川	有村川	黒神川	古河良川 ※2	金床川 ※2	長谷川 ※2	引ノ平川 ※2	合計
S51	24	6	6	5	5	6	6					58
S52	22	4	10	10	6	11	11					74
S53	21	2	11	4	4	4	8					54
S54	17	4	16	7	9	6	13					72
S55	23	4	10	5	8	5	9					64
S56	17	5	15	0	7	8	6					58
S57	17	1	9	1	9	16	2					55
S58	25	6	13	※7 13	※7 13	18	16					104
S59	15	6	9	7	4	9	8					58
S60	33	※7 16	※7 24	9	7	12	10					※7 111
S61	18	5	7	2	6	12	8					58
S62	20	4	9	4	6	11	14					68
S63	23	2	14	7	4	11	10					71
H1	29	※1	7	※1	7	11	13					67
H2	※7 39	※1	8	※1	9	17	21					94
H3	20	2	5	8	4	10	15					64
H4	24	2	8	6	6	13	14					73
H5	16	3	8	3	6	※7 24	※7 22					82
H6	11	3	5	1	2	13	7					42
H7	10	4	5	2	3	16	12					52
H8	10	1	3	0	2	5	5					26
H9	3	1	1	0	2	2	2					11
H10	10	2	2	1	1	7	8				※7 4	35
H11	7	0	4	1	0	8	10				1	31
H12	8	0	2	0	0	8	4	0			2	24
H13	8	2	2	0	0	3	2	0			0	17
H14	9	0	0	0	0	2	6	0			0	17
H15	6	0	1	0	0	0	2	0			0	9
H16	10	0	1	0	0	2	2	0			0	15
H17	6	0	2	0	0	2	2	0			0	12
H18	6	0	2	0	0	3	2	0			0	13
H19	7	0	1	0	0	2	2	0			0	12
H20	2	0	2	0	0	2	7	0		0	0	13
H21	4	0	1	0	0	2	5	0		0	0	12
H22	18	0	7	0	0	6	12	0		0	0	43
H23	10	1	7	2	2	6	3	0		0	0	31
H24	21	1	11	3	3	9	7	0		0	0	55
H25	12	0	8	2	3	5	4	0		0	0	34
H26	17	0	4	2	1	16	1	0		0	0	41
合計 ※3	581	87	256	103	138	307	310	0	0	0	7	1,789
溪流ごとの割合(%)	32.5	4.9	14.3	5.8	7.7	17.2	17.3	0.0	0.0	0.0	0.4	100.1
平均 ※4	15.3	2.4	6.7	2.8	3.6	8.3	8.0	0	0	0	0.4	47.1
過去10年間の平均 ※5	10.3	0.2	4.5	0.9	0.9	5.3	4.5	-	0	-	0	24.0
過去5年間の平均 ※6	15.6	0.4	7.4	1.8	1.8	8.4	5.4	0	0	0	0	35.0
過去最大	39	16	24	13	13	24	22	0	0	0	4	111

※1) 観測休止

※2) 引ノ平川はH10、金床川はH12、古河良川はH18、長谷川はH20より観測開始

※3) 合計は、S51～H26

※4) 平均はS51～H26(引ノ平川はH10～H26、金床川はH12～H26、古河良川はH18～H26、長谷川はH20～H26)

※5) 過去10年間はH17～H26

※6) 過去5年間はH22～H26

※7) 過去最大は太字

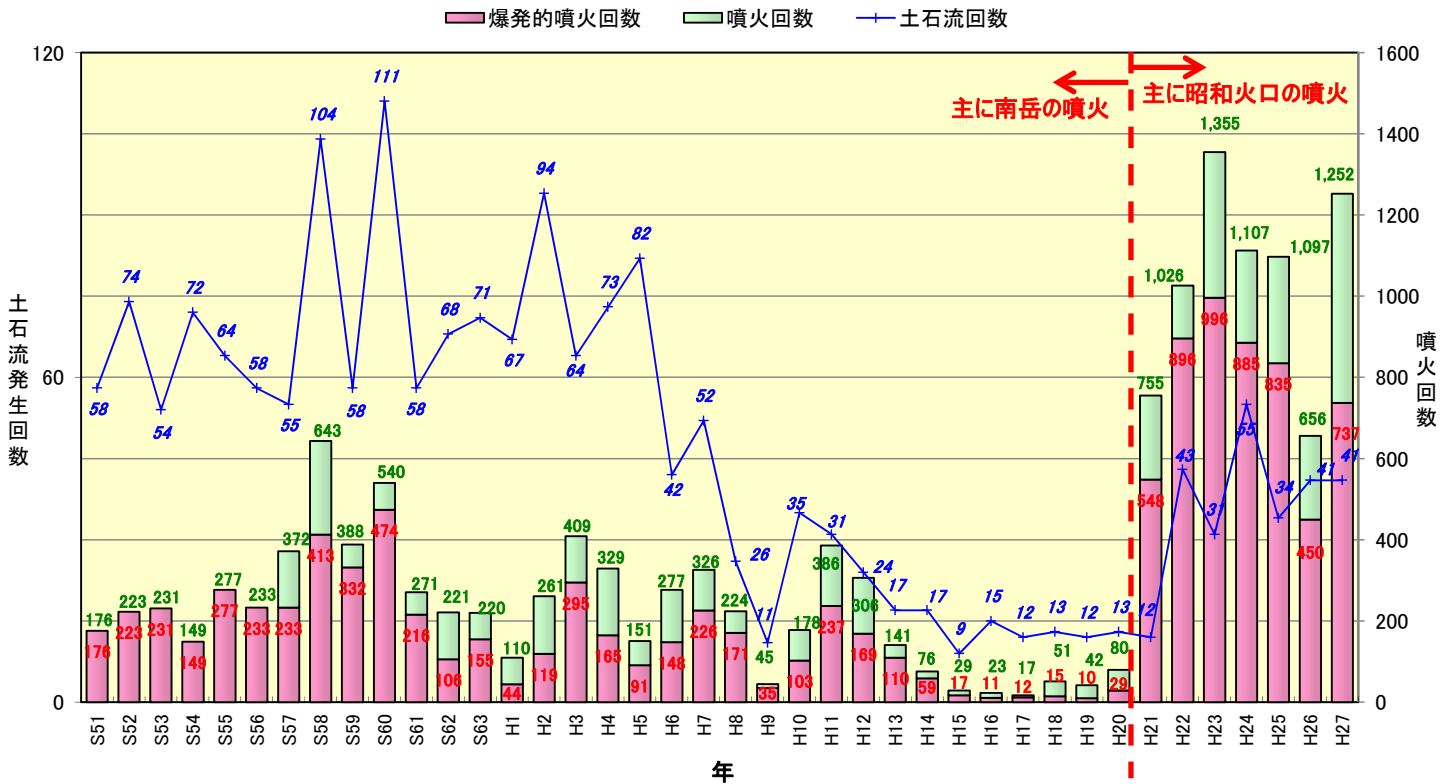
H27	12	0	6	1	1	14	7	0	0	0	0	41
合計	593	87	262	104	139	321	317	0	0	0	7	1,830

桜島の土石流と火山活動について

火山活動の活発化に伴い、降灰量が増加し土石流の発生頻度も増えている。

土石流発生と噴火回数の関係

『土石流発生と噴火回数の相関』



※爆発・噴火回数は、気象庁発表値
 ※H27は11月末時点

桜島の土石流と火山活動について

降灰量の増加に伴い、**雨量が少ない場合でも土石流が発生する傾向**にあり、土石流の発生頻度は増大している。

土石流発生直前の降水量(平成21年3月1日～平成27年11月30日)

